

わくわく学びの街・下関

下関市教育委員会 生涯学習課
社会教育主事だより
令和6年12月13日



地域学校協働活動とは？



文部科学省 HP
「学校と地域でつくる学びの未来」より

様々な地域学校協働活動

定義 「地域学校協働活動」とは、幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互パートナーとして、以下の様々な取組を組み合わせて実施する活動		
学びによるまちづくり・地域課題解決型学習・郷土学習 ◆地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動 ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について誇りや発表しつづける学習活動 ◆地域の産業や商店街の環境体験学習、郷土の伝統・文化芸術学習 など	放課後子供教室 ◆地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動	地域未来塾 ◆中学生・高校生等を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援
家庭教育支援活動 ◆寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など	学校に対する多様な協力活動 ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供（土曜学習応援団）など	地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画 ◆地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など

地域学校協働活動をご存じですか？地域学校協働活動とは、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互パートナーとして行う様々な活動です。下関市では令和4年度に地域学校協働本部が各中学校区ごとに立ち上げられ、地域学校協働活動推進員を中心に進められています。

遊びを中心とする体験活動「放課後子供教室」

子供たちの週末や放課後の体験活動や遊び等の充実のために「放課後子供教室」があります。現在、下関市では、16教室（小学校18校）があり、下記の写真から分かる通り、地域の皆様によって支えられながら、様々な活動が展開されています。吉田小放課後子供教室アメンボは、「濁流でもスイスイ泳ぐアメンボのような子供たちに育ててほしい」という願いが込められているそうです。地域の中で育つ子供たちに、故郷への感謝と愛情が芽生えていることでしょう。



ボールでドリブル

9/11 川中西あそぼう会



自由工作

9/20 川中れんげ畑



公民館で宿題教室

11/20 豊田下放課後子供教室しもっこくらぶ



山口県社会福祉協議会から感謝状

11/27 放課後ひろば山の田



知育パズル

11/27 内日小放課後子供教室スマイル



けん玉チャレンジ

12/6 吉田放課後子供教室アメンボ



焚火で焼き芋

12/14 サンサタ安岡

